

| 第三者委員会・運営懇談会議記録簿 | | | | 令和2年度下半期 | | 社会福祉法人・春生会 | |
|----------------------------|---|------------|--------|----------|-------|------------|--|
| 出席者 | | | | | | | |
| 施設長 | 児玉 邦彦 | 幼児部主任 | 加藤 章子 | 司会者 | 児玉 邦彦 | | |
| 副園長 | 児玉 恭子 | 乳児部主任 | 岩切 理恵 | 記録者 | | | |
| 第三者委員 | 木島 良子 | 春生ケアセンター主任 | 中萬 裕美 | | | | |
| 第三者委員 | 稲用 敦子 | 国富ホーム主任 | 長友 久美子 | | | | |
| 第三者委員 | 河野 宏子 | | | | | | |
| 開催場所 | 新型コロナウイルス感染防止のため中止 | | | | | | |
| 開催日時 | | | | | | | |
| 議題 | | | | | | | |
| 1. 各部門より(R2.8以降の)苦情についての報告 | | | | | | | |
| 2. 報告内容についての協議 | | | | | | | |
| 各部門報告内容 | | | | | | | |
| 乳児保育部 | 特記事項なし 感染状況に応じて、保育時間の短縮・行事の変更等を行った。 保護者の方々には都度、丁寧な説明をし、滞りなく行うことが出来た。 | | | | | | |
| 幼児教育部 | ①風の強い日の散歩 風の強い日、2歳児クラスの職員と児童が散歩に出かけた際、泣く児童の声に気付いた近隣の方から「今日は風が強いので、もう少し考えてあげて下さい」とご意見をいただいた。 ご指摘の通り、確かに2歳児にとっては配慮が必要であった。今後は、細心の注意をして行動するように全職員に周知した。 | | | | | | |
| 春生ケアセンター事業部 | 希望山荘 特記事項なし 希望楽苑 ②利用者のマスク着用 利用者家族より、「父(利用者)から、マスクもせずにお喋りしている利用者がいるらしい。コロナ感染症予防についてはどういった考えがあるのか。宮崎の感染状況を理解しているのか。」とのご指摘があった。 認知症の方はすぐに忘れてしまわれ、外してしまい、職員が気づき次第、またマスク装着をお願いする・・・の繰り返しであることを説明するが、「そういう人は家族に言って利用を中止してもらうべきだ」と言われた。 職員間で話し合いを設け、検討を重ねた結果、これまで通り声掛けを継続し、「宮崎県知事・マスク着用」の張り紙を作成。 利用者本人から「張り紙を作ってくれたんですね」と言われ、その後、ご家族からご指摘をいただくことはなかった。 福祉施設でのクラスターが発生しているこのコロナ禍の中で、利用者とそのご家族が安心して利用していただけるよう、感染防止対策をこれまで以上に徹底していくことを、改めて職員に周知した。 春生倶楽部 特記事項なし ホームヘルプ ③ゴミ箱の移動 ヘルパーが訪問した日、利用者より「ヘルパーさんがゴミ箱をかえてくれなかった。ヘルパーは一人でもいい(交代で数名で対応中)」と電話があった。まず、利用者には謝罪をし、その後、訪問した職員に事情を確認。 2日前の訪問の際に、「ゴミ箱がいっぱいになっているから交換してほしい」と利用者から言われ、確認したが、入っているゴミは少ないことを伝えると、「あ、そうね」と返事があったので、交換しなかった。 以前より、ゴミ箱の処理に関しては、利用者本人で行っていたため、その会話で終わったと思っていたとのこと。 ヘルパーの指名となると、訪問の曜日や時間の見直しが必要となるため、担当のケアマネに相談。話し合いの結果、これまで通りの訪問となり、利用者本人へ再度謝罪した。 今後の対応として、利用者は職員との会話の内容を覚えていないことも多く、一部分の記憶しか残っていないことを再度伝え、慎重に対応するよう伝えた。 国富ケアプラン 特記事項なし | | | | | | |
| 国富事業部 | 国富ホーム 特記事項なし 国富倶楽部 特記事項なし 配食サービス 特記事項なし | | | | | | |
| 協議内容 | | | | | | | |
| 省略 | | | | | | | |